

本特集「在宅透析」はいかがでしたでしょうか。在宅透析は患者の生活の質（QOL）にすぐれ、在宅血液透析（HHD）は長期予後も本誌上でも明らかにされ、期待されていますが、2022 年末時点でわが国の HHD 患者は 827 人とどまり、全透析患者の 0.3%に過ぎず、もう 1 つの在宅透析の大きな柱である腹膜透析（PD）も 2017 年から増加傾向にあるものの全透析患者に占める割合は 3.0%と、日本での普及率はいまだ低迷しています。この低迷の一因として、われわれ腎臓にかかわる医師の在宅透析に対する知識不足が原因となっているかもしれず、これを打破するために本特集を企画致しました。

診療報酬改定のために在宅透析には手厚く、施設透析には厳しい改定がここ数回繰り返されています。人口減少に悩む日本において、政府は少子化対策に本腰を入れながら、身体障害者である透析患者も生産者として社会復帰させるべく、いわゆる腎臓リハビリは「透析時運動指導等加算」として令和 4（2022）年度より認められ、平成 30（2018）年改定から改定のために「人工腎臓に係る導入期加算」とそれに伴う「腎代替療法実績加算」は在宅透析や移植を多くみている施設に手厚く改定されています。さらに、遠隔診療も認められ、今後、日本の腎臓領域の医療には、移植と在宅透析に医療の力と医療費がさらに注がれるようになることは明白でしょう。

患者 QOL と、さらに予後改善の面からも大事な在宅透析である PD と HHD の両者をしっかりと学び、診療報酬や遠隔診療の面からの解説、さらに目覚ましい技術開発にも焦点を当てた、われわれが学ぶべきタイムリーな企画になったと思っております。

明日からの臨床にすぐに活かせる、素晴らしい一冊を、読者の皆様に自信を持ってお届けできたと自負しています。 竜崎 崇和

本誌広告取扱い

文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1

本郷宮田ビル 5 階 ☎ 03-3814-8541

メディカ 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-12-9

アド 第 1 長谷川ビル 2 階 ☎ 03-5776-1853（代）

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は©東京医学社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、一般社団法人出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

特集：腎不全合併症に関する最近の進歩【増大号】

急性腎不全（急性腎障害）…………… 刑部有紀・他
慢性腎不全

腎不全における脂質異常症と動脈硬化…………… 庄司哲雄
透析患者の糖代謝異常…………… 小林 悠・他
腎性貧血…………… 倉賀野隆裕
骨ミネラル代謝異常…………… 濱野高行
血圧調節異常…………… 平和伸仁
循環器系合併症

虚血性心疾患…………… 三瀬直文・他
心不全…………… 平澤慧里子・他
不整脈 心臓突然死・致死性不整脈…………… 常喜信彦・他
弁膜症…………… 植原裕雄・他
脳血管障害…………… 鶴屋和彦
血管石灰化…………… 藤井直彦
下肢末梢動脈疾患…………… 大竹剛靖・他

皮膚掻痒症…………… 佐藤貴浩
感染症（細菌、ウイルス、梅毒など）…………… 菊地 勘

栄養障害…………… 安田 隆
透析アミロイドーシス…………… 山本 卓・他

手根管症候群…………… 吉田 綾・他
フレイルとサルコペニア…………… 加藤明彦

骨粗鬆症と骨折…………… 河嶋英里・他
大腿骨頸部骨折…………… 栗島宏明

透析患者と悪性腫瘍…………… 根本茂雄
バスキュラーアクセストラブル…………… 池田 潔

腹膜透析に伴う合併症
除水不全…………… 竜崎崇和

被嚥性腹膜硬化症…………… 川西秀樹
腹膜炎と出口部感染症…………… 横井秀基

高齢者透析に伴う合併症の特徴…………… 前波輝彦・他
小児腎不全合併症…………… 石塚喜世伸・他

腎臓リハビリテーション…………… 上月正博
在宅透析の問題点…………… 中元秀友

腎移植
急性拒絶反応…………… 田邊 起・他
慢性移植腎症…………… 清水朋一
移植後感染症…………… 升谷耕介

名誉主幹／酒井 紀 秋澤忠男 飯野靖彦
編集顧問／五十嵐隆 遠藤 仁 小椋陽介 川村哲也

木村健二郎 小磯謙吉 小山哲夫 酒井聡一
坂井建雄 佐中 孜 塩之入洋 高市憲明
堀江重郎 細谷龍男 矢崎恒忠 山口 裕

山田 明 竜崎崇和
編集主幹／有村義宏 小林修三 新田孝作 河原克雅
編集委員／青柳一正 安藤亮一 伊藤秀一 高橋 悟
菅野義彦 清水 章 高橋公太 星野純一
長田道夫 服部元史 平和伸仁
本田浩一 横尾 隆

第 96 巻第 4 号
©2024 年 4 月 25 日発行
定価 3,190 円
（本体 2,900 円 + 税 10%）

KIDNEY AND DIALYSIS

腎と透析

編集 腎と透析編集委員会

発行所 株式会社 東京医学社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-40-5

URL <https://www.tokyo-igakusha.co.jp>

編集部 03-3237-9113 FAX 03-3237-9115

E メール: jin@tokyo-igakusha.co.jp

販売部 03-3265-3551 FAX 03-3265-2750

E メール: hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

2024 年前金予約購読料 1 力年 50,600 円（増刊号含む、税込）